

<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">~2022</div> <h1 style="margin: 0; padding-left: 10px;">社会福祉法人マネジメント</h1>	単位数	履修方法(授業形態)	配当学年
	4単位	R	1・2年
	担当教員	高橋 誠一	

■授業のテーマ

社会福祉法人マネジメントの規範的実証的検討

■授業の目的

社会福祉法人の社会的役割を理解し、福祉経営の理解を深める。

■授業の到達目標

- ・社会福祉法人の成立過程を理解したうえで、社会福祉法人の存在意義を説明できる。
- ・社会福祉法人制度の改革の背景を理解したうえで、社会福祉法人の新たな役割を説明できる。
- ・社会福祉法人の非営利性、公益性、先駆性、公平性について、具体的に説明できる。

■授業の概要

本講義では、社会福祉法人のマネジメントについて、社会福祉法人制度の理解に基づき、社会福祉の視点からその公益性と先駆性を経営に生かす方法を学ぶ。社会福祉法人のマネジメントには、法人のガバナンスと機関のマネジメントに関わるテーマと、社会福祉法人が行う事業や活動に関するテーマがある。さらに、他の法人形態との比較における特徴をどのようにとらえるのか、歴史的、理論的、実践的な多面的検討が必要である。社会福祉法人制度は、設立以後何度か改革が行われているが、その背景、具体的な対応について学び、残された課題についても検討する。とくに、多様な主体が社会福祉に関わることが一般的になる状況では、社会福祉法人の存在意義を国民、利用者にわかりやすく伝えていくことが欠かせない。このような視点も踏まえ、できれば会計についての基礎的な知識があると理解が進むと思う。

■研究の視点

財務だけではなくトータルな視点から経営をとらえることができることを目指します。

■在宅学修15のポイント

	学修のテーマ	学修内容(・キーワード)	学びのポイント
1	社会福祉における政府の役割	行政学、社会福祉学	テキスト1) 1章を読んでください。社会福祉における公的責任論と民間委託についても考えてください。
2	福祉サービスにおける準市場の条件	市場構造、条件整備	テキスト1) 2章、テキスト2) p.51-75を読んでください。規制緩和、民営化の理論的背景を理解してください。
3	社会福祉法人制度の設立	社会福祉事業法、シャープ勧告、社会福祉事業、機関	テキスト1) 3章、テキスト2) p.51-75を読んでください。歴史的背景を踏まえて社会福祉法人制度の必要性を理解してください。
4	社会福祉法人制度改革	2016年社会福祉法改正、「内部留保」問題	テキスト1) 3章、テキスト2) を読んでください。できれば、2019年度の社会福祉法人改革についても調べてみてください。
5	イーコールフットィング論	競争条件格差、参入規制、補助金・税制優遇措置	テキスト1) 3章、テキスト2) pp.31-50を読んでください。社会福祉法人に対するイーコールフットィング論がなぜ生まれたのか考えてください。

	学修のテーマ	学修内容(・キーワード)	学びのポイント
6	社会福祉法人の公益性概念	社会福祉法人の公益性モデル	テキスト1) 4章1、2節を読んでください。社会福祉法人における公益性の重要性を理解してください。
7	社会福祉法人のサービスの質	投入産出モデル、利用者満足度	テキスト1) 4章3節、5章を読んでください。ヒューマンサービスについても調べてください。
8	社会福祉法人の平等性	利用者負担の軽減	テキスト1) 4章4節を読んでください。低所得者への軽減制度について具体的に調べてください。
9	社会福祉法人の社会貢献・合规性	社会福祉充実残額、貸借対照表、地域貢献事業計画	テキスト1) 4章5節、テキスト2) p.89-103を読んでください。内部留保の計算方法とその概念を理解してください。
10	社会福祉法人設立時の特異性	競争条件格差の背景、公の支配、措置費	テキスト1) 4章6節、テキスト2) p.51-75を読んでください。日本の戦後復興期における経済、政治状況と合わせて理解してください。
11	非営利組織としての社会福祉法人	非営利組織の経営、第三者による政府	テキスト2) p.159-192を読んでください。非営利組織論から社会福祉法人の経営課題を考えてください。
12	社会福祉法人の地域貢献	実践事例	テキスト2) p.104-158を読んでください。実践事例を通して、社会福祉法人の社会貢献、地域貢献の具体的な取り組みを理解してください。
13	社会福祉協議会のマネジメント	介護保険事業、地域福祉推進事業	テキスト3) を読んでください。社会福祉協議会と、施設運営を主とする社会福祉法人との違いを考えてください。
14	社会福祉法人の介護事業の経営	イノベーション、コーチング、人材育成、組織づくり、働き方改革	テキスト4) を読んでください。事例検討を通して、社会福祉法人経営のハード面だけでなくソフト面の取り組みについて理解してください。
15	まとめ	講義全体のまとめと発表	社会福祉法人のマネジメントに関し、個々人の意見を発表

■スクーリングの事後課題

課題1	社会福祉における社会福祉法人の存在意義を論じなさい。
課題2	社会福祉法人の人材確保、人材育成の取り組みを調べ、効果的と考えられる方策を論じなさい。

※提出されたレポートは添削指導を行い返却します。

■アドバイス



社会福祉法人の成立過程から、社会福祉法人制度改革を経て、その都度社会福祉法人の存在意義が再検討されてきました。どのような課題に対して、どのような改革が行われてきたのかを明らかにする中で、社会福祉法人の存在意義を論じてください。



人材確保、人材育成に関しては、国などが政策として取り組んでいます。ここでは社会福祉法人(複数であってもいい)の取り組みを検討してください。短期的な量的確保にとどまらず、長期視点に立った(法人理念にかなった)取り組みを考えてください。テキスト4)、参考文献5)も含めて、様々な社会福祉法人や非営利団体、営利団体の取り組みも参考に考えてください。

■評価の方法・基準

課題レポート50%、試験レポート50%で評価します。

■参考文献(*印=大学から送付される必読図書)

- *1) 狭間直樹『準市場の条件整備 社会福祉法人制度をめぐる政府民間関係論』福村出版 2018年
- *2) 関川芳孝編『社会福祉法人制度改革の展望と課題』大阪公立大学共同出版会 2019年
- *3) 宝塚市社会福祉協議会編『市民がつくる地域福祉のすすめ方』CLC 2018年

- * 4) 大坪信喜『福祉介護事業の経営者・施設長のための経営ノート』セルバ出版 2019年
- 5) フレデリック・ラルー『ティール組織 マネジメントの常識を覆す次世代型組織の出現』英治出版 2018年
- 6) 全国社会福祉協議会『問い直される社会福祉法人 社会福祉法人の在り方等に関する検討会報告書を読む』全国社会福祉協議会 2014年
- 7) 全国社会福祉法人経営者協議会編『改訂増補 社会福祉法改正のポイント これからの社会福祉法人経営のために』全国社会福祉協議会 2016年
- 8) 菅田正明ほか編著『Q&A 社会福祉法人制度改革の解説と実務 平成29年度全面施行対応版』ぎょうせい 2017年